



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月31日

上場会社名 株式会社 エノモト 上場取引所 東
 コード番号 6928 URL http://www.enomoto.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 延公
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 伊藤 一恵 TEL0554-62-5111
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,963	19.4	300	91.6	318	91.1	312	105.0
27年3月期第1四半期	4,159	△0.3	156	—	166	682.4	152	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 312百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 12百万円 (△96.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	20.37	—
27年3月期第1四半期	9.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	21,820	12,206	55.9	796.62
27年3月期	21,532	11,894	55.2	776.22

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 12,206百万円 27年3月期 11,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	5.8	1,100	4.7	1,000	△6.8	800	△32.8	52.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	15,348,407株	27年3月期	15,348,407株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	25,434株	27年3月期	25,134株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	15,323,080株	27年3月期1Q	15,324,694株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政治主導による経済政策を下支えとして、緩やかな回復基調を維持しております。

海外においては、米国経済は雇用環境の改善傾向が持続し、住宅を含む個人消費について、堅調な回復基調を示す一方、欧州経済ではギリシャ情勢が大きな不安要素となり、全体的に不透明感を与えております。また、中国の景気失速感が強まり、ロシアやブラジルにおいては景気後退が危ぶまれる状況となってきました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車の出荷台数は伸び悩んでいるものの、1台当たりの電装化率が上昇していることにより、自動車向け部品の需要は、依然として高い水準を維持しております。また、将来の更なる需要拡大が見込まれる、ウェアラブル端末やハイエンドスマートフォンの新機種開発が進行しており、電子部品業界全体の薄型化・小型化への技術的要求は、今後一層高まると予測されます。

このような状況下、当社グループは、徹底的な業務の見直しによる効率化と更なる技術の研鑽を重ねることにより高付加価値製品への積極的投資を進めて参りました。

その結果、第1四半期連結累計期間の売上高は49億6千3百万円（前年同四半期比19.4%増）となりました。また、営業利益は3億円（同91.6%増）、経常利益は3億1千8百万円（同91.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億1千2百万円（同105.0%増）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

① IC・トランジスタ用リードフレーム

当製品群は、自動車向け、民生用機器向けが主なものであります。自動車向け部品について、引き続き好調を維持しております。その結果、当製品群の売上高は17億5千8百万円（前年同四半期比39.9%増）となりました。

② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。台湾・中国メーカーの台頭により、国際市場での廉価型LEDのシェアが拡大したことで、国内の主要ユーザーを中心に生産調整の傾向が継続しております。その結果、当製品群の売上高は8億1千6百万円（同19.6%減）となりました。

③ コネクタ用部品

当製品群は、スマートフォン向け、デジタル家電向けが主なものであります。特に、スマートフォン向け部品において、マイクロピッチコネクタ用の受注が増加しております。その結果、当製品群の売上高は22億1千3百万円（同31.1%増）となりました。

④ その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は1億7千5百万円（同11.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期に比べ2億8千7百万円増加し、218億2千万円となりました。流動資産は、売掛金及び棚卸資産の増加により前期に比べ3億4千1百万円増加の105億円となり、固定資産は、有形固定資産の新規取得により増加したものの、遊休不動産の売却及び退職給付信託の解約により減少したため、前期に比べ5千3百万円減少の113億2千万円となりました。

一方、負債合計は、前期に比べ2千4百万円減少し、96億1千4百万円となりました。これは主に税金に係る未払の減少と設備未払金の増加によるものです。

また、純資産は利益剰余金の増加により122億6百万円となりました。この結果、自己資本比率は、55.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、原材料価格や為替の変動、最終製品の販売状況による受注の急激な増減、中国経済の減速による需要の低下といった懸念材料もありますが、自動車関連部品の電装化率の上昇や、ハイエンドスマートフォン部品などの高付加価値製品に対する需要により、当社グループの受注は堅調に推移するものと予測しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましては、平成27年5月8日に発表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,182,728	3,175,857
受取手形及び売掛金	4,256,675	4,351,525
商品及び製品	640,851	707,544
仕掛品	871,919	973,694
原材料及び貯蔵品	1,023,205	1,128,152
繰延税金資産	13,550	13,524
未収入金	133,883	102,885
その他	44,352	49,336
貸倒引当金	△7,610	△1,961
流動資産合計	10,159,555	10,500,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,834,764	8,557,797
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,055,892	△5,862,407
建物及び構築物(純額)	2,778,871	2,695,389
機械装置及び運搬具	12,696,278	12,877,217
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,408,335	△9,529,228
機械装置及び運搬具(純額)	3,287,943	3,347,989
工具、器具及び備品	3,399,499	3,447,072
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,128,094	△3,151,291
工具、器具及び備品(純額)	271,404	295,781
土地	3,298,323	3,265,258
建設仮勘定	49,385	215,717
有形固定資産合計	9,685,928	9,820,136
無形固定資産		
投資その他の資産	115,662	113,672
投資有価証券	815,353	848,240
退職給付に係る資産	579,053	358,934
繰延税金資産	22,146	22,103
その他	187,632	189,687
貸倒引当金	△32,700	△32,700
投資その他の資産合計	1,571,487	1,386,266
固定資産合計	11,373,078	11,320,074
資産合計	21,532,634	21,820,633

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,740,975	4,745,814
短期借入金	1,755,088	1,920,009
未払法人税等	187,137	114,831
賞与引当金	202,000	101,100
その他	858,997	947,118
流動負債合計	7,744,197	7,828,873
固定負債		
長期借入金	665,920	575,860
繰延税金負債	450,359	413,326
退職給付に係る負債	162,714	167,323
役員退職慰労引当金	117,776	117,776
その他	76,638	90,402
再評価に係る繰延税金負債	420,822	420,535
固定負債合計	1,894,231	1,785,224
負債合計	9,638,429	9,614,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,149,472	4,149,472
資本剰余金	4,459,862	4,459,862
利益剰余金	2,250,279	2,563,078
自己株式	△9,720	△9,877
株主資本合計	10,849,894	11,162,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,754	125,851
土地再評価差額金	△181,237	△181,860
為替換算調整勘定	961,279	946,052
退職給付に係る調整累計額	159,514	153,955
その他の包括利益累計額合計	1,044,311	1,043,999
純資産合計	11,894,205	12,206,535
負債純資産合計	21,532,634	21,820,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,159,274	4,963,902
売上原価	3,573,262	4,200,486
売上総利益	586,012	763,416
販売費及び一般管理費	429,286	463,062
営業利益	156,726	300,353
営業外収益		
受取利息	6,843	2,501
受取配当金	2,054	2,128
受取賃貸料	18,352	18,352
受取保険金	11,722	—
為替差益	—	7,130
その他	2,354	7,889
営業外収益合計	41,327	38,001
営業外費用		
支払利息	10,627	8,063
債権売却損	3,214	4,862
租税公課	9,245	2,425
為替差損	2,379	—
その他	6,049	4,743
営業外費用合計	31,517	20,095
経常利益	166,535	318,260
特別利益		
固定資産売却益	20,490	463
特別利益合計	20,490	463
特別損失		
固定資産売却損	5,265	5
固定資産除却損	2,105	5,549
特別損失合計	7,370	5,554
税金等調整前四半期純利益	179,655	313,169
法人税、住民税及び事業税	20,219	45,053
法人税等調整額	7,170	△44,059
法人税等合計	27,389	993
四半期純利益	152,265	312,175
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,265	312,175

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	152,265	312,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,161	21,096
為替換算調整勘定	△157,371	△15,226
退職給付に係る調整額	△577	△5,559
その他の包括利益合計	△139,788	311
四半期包括利益	12,477	312,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,477	312,487
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。